



# B7 東京サミット2023

— G7広島サミットに向け B7共同提言を取りまとめ



経団連は4月19、20日の両日、東京・大手町の経団連会館でG7ビジネスサミット2023（B7東京サミット2023）を主催した。B7サミットは、G7各国・地域の主要経済団体が一堂に会し、世界情勢やグローバルな課題について議論を行い、G7経済界としての意見を発信する場である。経団連からは、議長を務めた十倉雅和会長をはじめ、富田哲郎審議員会議長と12人の副会長が出席、G7各国・地域からは25人が参集した。本特集では、B7東京サミットの概要を紹介するとともに、5月19～21日のG7広島サミットに向けて取りまとめた「B7東京サミット共同宣言」、G7広島サミットならびに経団連が参加したG7関連会合の様態、さらにはB7東京サミットの意義に関する海外有識者の寄稿を掲載する。

## 総理挨拶



## プログラム

4月19日(水)	<b>歓迎レセプション</b>
	<b>来賓挨拶</b> 林 外務大臣 西村 経済産業大臣
4月20日(木)	<b>開会挨拶</b> 十倉 経団連会長
	<b>来賓挨拶</b> 岸田 内閣総理大臣
	<b>討議 1 「持続可能な経済成長の実現」</b>
	<b>討議 2 「G7としての結束の強化」</b>
	<b>昼食会</b>
	<b>来賓講演</b> 後藤 内閣府特命担当大臣
	<b>討議 3 「グローバル・サウスとの協力の推進」</b>
<b>閉会挨拶</b> 十倉 経団連会長	
<b>写真撮影</b>	
<b>共同記者会見</b>	
<b>共同提言の総理への手交</b>	

岸田文雄内閣総理大臣、林芳正外務大臣、西村康稔経済産業大臣、後藤茂之内閣府特命担当大臣（経済財政政策）が来賓として出席、B7の討議に対する期待を表明した（来賓挨拶は12～18ページ参照）。

## 昼食会



## 歓迎レセプション



## B7 東京サミット 2023 討議事項

「持続可能な経済成長の実現」「G7としての結束の強化」「グローバル・サウスとの協力の推進」という切り口で、経済・財政、貿易投資、グリーン、デジタル、医療・保健等の各論点について意見交換を行い、共同提言を取りまとめた。以下のマトリックスは、その全体像。

	経済・財政	貿易投資	グリーン	デジタル	医療・保健	
討議 1 持続可能な 経済成長の 実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 供給力の強化</li> <li>▶ GX・DXの実現に向けた投資促進</li> <li>▶ イノベーション促進のための官民パートナーシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 自由で公正な貿易投資のためのクラブ立ち上げ</li> <li>▼ 多角的通商体制の強化(WTO改革)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ビジネス環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 気候変動対策(イノベーション促進、多様な対策の尊重、グリーンインフラ、MRV)</li> <li>▼ エネルギー危機への対応(LNGの供給、エネルギーミックス技術開発)</li> <li>▼ サイバー・エコノミーの推進</li> <li>▼ ネイチャー・ポジティブの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 技術開発・標準化(AI、量子、メタバース等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 人の移動の規制緩和</li> <li>▶ ヘルス分野の投資促進</li> </ul>
討議 2 G7としての 結束の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エネルギー・食料危機への対応</li> <li>▶ 途上国の質の高いインフラ開発支援</li> <li>▶ 債務救済</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ サプライチェーンの強靱化</li> <li>▶ 経済的威圧に集団で対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 貿易と環境の両立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エネルギー・危機への対応(LNGの供給、エネルギーミックス技術開発)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ DFFTの実現(データ流通と個人情報保護の両立等)</li> <li>▶ セキュリティーの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 医療・保健データの共有</li> <li>▶ ワクチン・医療機器等の知財保護</li> </ul>
討議 3 グローバル・ サウスとの 協力の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エネルギー・食料危機への対応</li> <li>▶ 途上国の質の高いインフラ開発支援</li> <li>▶ 債務救済</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ サプライチェーンの強靱化</li> <li>▶ 経済的威圧に集団で対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 貿易と環境の両立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 途上国のトランジション支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ セキュリティーの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ワクチン・治療薬等への公平なアクセス</li> </ul>



地政学的な緊張やパンデミックにより、自国第一主義が助長され、世界は分断傾向にある。これに追い打ちをかけるようにロシアがウクライナを侵略し、世界的なインフレやエネルギー・食料危機を引き起こしている。自由主義的な国際秩序が大きな挑戦を受ける中、持続可能な経済成長の実現に向け、基本的価値を共有するG7が結束を一層強固にし、自由で開かれた国際秩序の再構築に取り組むことが求められている。その際、世界の分断による影響を最も受けるグローバル・サウスとの協力が不可欠である。このような観点から、経済・財政、貿易・投資、グリーン、デジタル、医療・保健などの論点について意見交換を行い、G7首脳に向けた共同提言を取りまとめた（共同提言は22～34ページ参照）。

共同提言は、共同記者会見で公表の後、総理公邸で十倉会長はじめB7各経済団体の代表が岸田首相に手交した（写真下）。

## 共同記者会見

